

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社かわでん

コード番号 6648 URL <http://www.kawaden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西谷 賢

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 光藤 淳一

TEL 03-5714-4301

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,692	△1.6	232	123.1	222	136.3	126	139.4
25年3月期第1四半期	3,752	28.9	104	159.5	94	185.5	52	279.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	39.42	39.32
25年3月期第1四半期	16.46	—

(注)当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	13,020	8,076	62.0	2,525.78
25年3月期	13,139	8,027	61.1	2,510.37

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 8,076百万円 25年3月期 8,027百万円

(注)当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2,500.00	—	2,500.00	5,000.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成25年3月期については当該株式分割前の実際の配当金額を記載しております。

### 3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,250	14.9	350	49.8	340	46.3	192	54.0	60.04
通期	16,500	6.6	700	6.3	680	4.3	384	16.2	120.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	4,192,000 株	25年3月期	4,192,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	994,200 株	25年3月期	994,200 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	3,197,800 株	25年3月期1Q	3,197,800 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、国内需要の底堅さを背景として、緩やかに回復しつつあります。しかしながら、継続している厳しい雇用・所得環境などに加えて、世界経済を巡る不確実性は引き続き大きいことから、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

当業界におきましては、民間設備投資は緩やかに持ち直しの動きがみられるものの、公共投資と同様に極めて低水準で推移していることから、需給関係は改善されず、企業間の受注・価格競争は厳しい状況が続いております。

このような厳しい状況下で、当社は全社員一丸となり、更なる品質の向上と納期厳守及びお客様対応の充実も含め、顧客満足を最優先に全力を傾注し営業活動を展開いたしました。これにより売上高は3,692百万円（前年同四半期比1.6%減）となりました。

利益につきましては、受注・価格競争の激しさは依然継続し減収となったものの、改善活動の推進などによる生産の効率化を進めた結果、営業利益は232百万円（前年同四半期比123.1%増）、経常利益は222百万円（前年同四半期比136.3%増）、四半期純利益は126百万円（前年同四半期比139.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

売上債権の回収などにより現金及び預金が275百万円、受取手形が210百万円それぞれ増加したものの、売掛金が920百万円減少いたしました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比153百万円（1.6%）減少し、9,773百万円となりました。

#### (固定資産)

減価償却などにより有形固定資産が14百万円減少したものの、社内システム更新に伴うソフトウェアの増加により、無形固定資産が44百万円増加いたしました。これらの結果、固定資産合計は前事業年度末比34百万円（1.1%）増加し、3,246百万円となりました。

#### (流動負債)

仕入債務の支払に伴い、買掛金が139百万円減少したことなどにより、流動負債合計は前事業年度末比139百万円（3.3%）減少し、4,055百万円となりました。

#### (固定負債)

退職給付引当金が5百万円増加したものの、長期借入金における1年以内返済予定額の流動負債への振替により長期借入金が37百万円減少いたしました。これらの結果、固定負債合計は前事業年度末比28百万円（3.1%）減少し、887百万円となりました。

#### (純資産)

前事業年度の期末配当79百万円があったものの、四半期純利益126百万円の計上により利益剰余金が46百万円増加いたしました。これに加え評価・換算差額等のその他有価証券評価差額金が3百万円増加したことにより、純資産合計は前事業年度末比49百万円（0.6%）増加し、8,076百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月8日発表「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」における業績予想から変更はありません。なお、当社の業績予想は現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,922	4,197
受取手形及び売掛金	4,246	3,536
製品	879	1,035
仕掛品	244	294
原材料	270	253
繰延税金資産	310	394
その他	55	62
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	9,927	9,773
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,123	1,110
その他(純額)	1,167	1,165
有形固定資産合計	2,290	2,276
無形固定資産		
投資その他の資産	140	184
繰延税金資産	236	240
その他	577	577
貸倒引当金	△33	△32
投資その他の資産合計	780	785
固定資産合計	3,211	3,246
資産合計	13,139	13,020
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,786	1,646
短期借入金	534	576
1年内返済予定の長期借入金	233	208
未払法人税等	384	191
賞与引当金	219	221
その他	1,037	1,213
流動負債合計	4,195	4,055
固定負債		
長期借入金	200	162
退職給付引当金	622	628
役員退職慰労引当金	76	79
資産除去債務	12	12
その他	4	4
固定負債合計	916	887
負債合計	5,111	4,943

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124	2,124
資本剰余金	1,481	1,481
利益剰余金	6,261	6,307
自己株式	△1,872	△1,872
株主資本合計	7,994	8,041
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32	35
評価・換算差額等合計	32	35
純資産合計	8,027	8,076
負債純資産合計	13,139	13,020

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,752	3,692
売上原価	3,005	2,765
売上総利益	746	927
販売費及び一般管理費	642	694
営業利益	104	232
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	2
受取賃貸料	2	2
受取保険金	1	—
その他	2	2
営業外収益合計	8	6
営業外費用		
支払利息	2	1
売上債権売却損	10	9
その他	6	4
営業外費用合計	18	16
経常利益	94	222
特別損失		
その他	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	94	222
法人税、住民税及び事業税	86	185
法人税等調整額	△45	△88
法人税等合計	41	96
四半期純利益	52	126

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。